

「支援介助法」とは、発達障害や知的障害の人がパニックを起こした時の誘導方法として開発された介助技術です。その技術は自分も相手も傷つけないことを基本として、身体に負担を掛けない力の使い方や、相手の力を利用すること、またあまり意識しない身体的能力を生かす方法などを駆使して考えられています。特に特別支援学校などでパニックになった子どもに有用ですが、落ち着きのない子や高齢者の介護、リハビリテーションにも活用できます。

「第一巻・基本編」

<基本的な視点の解説>

- ・子どものパニックを子どものサイン、心の発信と捉える。強引に抑え込むのではなく、危険度を見極め、対応を通じて、その原因を理解する。
- ・パニック対応のプロセスを「観察→対応→分析→予防」の視点で考える。
- ・子どもの発信を「要求・注目・拒否・不快」のどこに当てはまるか読み解く。問題行動を起こす「兆し」を注視する。

<技術対応の基本原則を理解する>

- ①力のコントロール
- ②安全圏の確保
- ③力の誘導(ベクトルの分散)
- ④意識の同調(リラックス効果)



<日常的な基礎トレーニングの紹介>

錬成法・座抑え・斜取り・手解き・壁押し・壁立ち

「先生と親御さんと障害のある子ども達の全身全霊を傾けたコミュニケーション…互いの身も心も愛で守るために生まれた技術なのです!」

推薦文:漫画「ヘルプマン!」作者 くさかり樹

監修:齋藤富由起(千里金蘭大学生生活学部児童学科准教授)

監修:守谷賢二(淑徳大学教育学部こども教育学科講師)

指導・監修:廣木道心(LL医療福祉専門学院講師/国際護道連盟宗家)

表装イラスト:HIROKI OGA

撮影協力:淑徳大学・埼玉キャンパス

定価:本体 15,000円(税別)

2013年9月製作<70分>

【製作・著作】

株式会社アローウィン

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場3-12-5 セブンビル501

tel 03-3361-6789 fax 03-3361-6776

URL <http://arowin.net> e-mail contact@arowin.net

このDVDを権利者に無断で複製、放送、公開上映などに使用することは法律で禁じられています。

支援介助法

第1巻 基本編

障害のある人への痛みを与えないパニック対応スキル

障害のある人への痛みを与えないパニック対応スキル 

支援介助法

第1巻
基本編

